

日経平均株価等の除数の小数点以下桁数の拡大について

日本経済新聞社は、指数値の計算精度向上のため2022年6月20日から日経平均株価の算出に用いる除数の小数点以下を現在の3桁から8桁に拡大します。本変更は、2021年7月5日付「[日経平均株価の算出要領および構成銘柄選定基準の改定について](#)」で公表した改定で、本年6月より適用を予定していたものです。

現在は除数の修正の際、小数点以下第4位で四捨五入して第3位までとしています。拡大の実施日以降は、小数点以下第9位で四捨五入して第8位までにします。拡大時に除数の再算出は行わず、値に実質的な変更はありません。実施日の前営業日である6月17日の除数が28.455（4月25日の水準）だった場合、実施日である6月20日に入れ替え等がなければ同日の除数は28.45500000となるため、指数算出への影響はありません。

なお、日経500種平均株価と業種別日経平均株価についても、同様に同日から除数の小数点以下を3桁から8桁に拡大します。